

## 品質異常改善通知書

下記の製品は得意先検査の結果、不合格となりました。

再発防止の為対策を記入の上、指定回答日までに原本を回付して下さい。

発生原因 生産課： 2014年02月19日

流出原因 品質技術課： 2014年02月24日

流出原因 業務グループ： 2014年02月27日

指定回答日： 2014年02月27日

不具合整理No. 45F-02-010

担当課 生産一課 1 G

担当者

発行日： 2014年02月14日

承認 確認 担当

承認 14.2.14 近藤 広司  
確認 14.2.14 近藤 広司  
担当 14.2.14 近藤 広司

不具合内容

品質保証課記入

仕様番号 8100-4912  
品名 パントリアセンザ イタン 1.5カタ LONG  
ロットNo 14.02.01 DK460015-018  
対象数量 252,000  
不具合内容及び確認内容

納品書ロットNo. の相違

正：DK460

誤：DK490

写真・図

## 発生原因

生産課

(現場現物現実の確認・加工状況・加工履歴・変化点の確認)

スマート入力時、数字を入力し間違えた。

現品票

(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の発生原因を掘む)

数字の6を9と見間違えてしまった。

↓  
時  
入力時に数字をよく確認せずに入力した。↓  
「後工程で重要なことには使われない」と勝手に思いこんでいた為

不具合発生日：14年2月1日

金型番号： A6767

## 流出原因

品質技術課

(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)

日報と製品の照合が不十分だった。

(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掘む)

ロットNOを確認する時、末尾の照合が

[現品と]

X3と末尾の7-11番号を注視していた。

確認不足

業務グループ

(現場現物現実の確認・履歴・変化点の確認)

日報と現品の照合が不十分だった。

(なぜ発生したのかを3回繰り返して真の流出原因を掘む)

ロットNOの末尾が、照合しなかった。

確認不足

## 発生対策

(誰が、いつまでに何を、どうする)

スマート現品票入力時、ロットNo.を  
よく確認して入力し、入力後も  
間違えがないか確認する。

対策実施日：14年2月11日

対策実施ロットNo. 140211 0127010121

水平展開の有/無

(有の場合、対象製品名又は図番を記入)

( ) / 実施

承認 確認 担当

承認 14.2.14 徳島 清秀  
確認 14.2.14 関谷 和彦  
担当 山岸

## 流出対策

(誰が、いつまでに何を、どうする)

ロットNO.は全て確認する

対策実施日：14年2月19日

対策実施ロットNo. 次回検査ロットより

水平展開の有/無

(有の場合、対象製品名又は図番を記入)

( ) / 実施

承認 確認 担当

承認 14.2.19 山岸 徳行  
確認 笠原 笠原

(誰が、いつまでに何を、どうする)

ロットNO.は全て確認するようにする。

対策実施日：14年2月27日

対策実施ロットNo. 次回出荷ロットより

水平展開の有/無

(有の場合、対象製品名又は図番を記入)

( ) / 実施

承認 確認 担当

承認 14.2.27 近藤 浩志  
確認 14.2.27 滝沢 徹志  
担当 14.2.27 滝沢 徹志

品質保証課

原因区分

□作業

□金型

□材料

□検査工程

□設備

□梱包・輸送

□管理・仕様

□顧客

□その他

効果の確認

承認

確認

有効性の評価

承認

確認

担当

今後の生産にて確認。

承認 14.2.20 近藤 広司

確認 14.2.28 近藤 広司

対策後、140312-DK460015-140425-DK530015J3  
の計5ロットにおいて、同不具合が無く有効性  
ありと判断致しました。

承認 14.7.09 近藤 広司

確認

担当 14.7.09 近藤 広司

(株) 鈴木

Rev : A

SQM-22020-1